

平成29年度 北部地域高齢者支援センター活動 最終評価

重点項目	事業内容	実施計画	上半期実績	中間評価	年間実績	来年度への課題	
ケアマネジメント力の向上	自立を目指したケアマネジメントの実施	多職種多機関による事例検討会の実施	1回実施		居宅北部ブロック主催の検討会への協力(1回3事例)	ファシリテーターのできる居宅ケアマネの育成支援	
		介護予防支援従事者研修への参加(随時)	2回参加		研修会(2回受講必須)へ3名参加	ケアマネジメント研修へ参加し更なるステップアップ	
		センター事例検討会の実施(随時)	4~9月毎朝係会で実施(≒3件/w) 10月からCM参加(月2回)	地域ケア会議提出事例との絡みもあり、当面はブロック研修会での事例検討とする	ブロック会で10回開催(出張所ケース)	センター会での検討会(月1回)への出張所の参加(センターケース)	
		出張所と連携し、パンフレット等を活用した地域住民向けの啓発を行う	センター、出張所個々での活用のみ	連携した活用ができてない	連携してできていない	連携しなくても、センター・出張所個々でパンフレットを活用し啓発を実施すればよい	
高齢者の個別課題解決及び地域課題解決	地域ケア会議の実施	年間10回実施(6月より)会議を通じ、地域課題の抽出を行う	5回実施(延 161人参加)	当初は「地域課題の種」抽出方法を模索していたが、徐々に方向性を見つけている	10回実施(延べ270人参加)	地域課題の検討会の開催	
	ケアマネジメント実践力の向上	関連する研修に可能な範囲で参加するとともに、関係機関との連携・協働を継続し、地域情報の収集強化を図る	随時	職務との関係にて、可能な範囲で随時参加できている。	職務との関係にて、可能な範囲で随時参加できている	継続して積極的に取り組む	
	地域課題解決方法の検討	関連する研修に可能な範囲で参加するとともに、関係機関との連携・協働を継続し、地域情報の収集強化を図る	随時	職務との関係にて、可能な範囲で随時参加できている。	職務との関係にて、可能な範囲で随時参加できている	課題の把握と合わせて、課題解決の方法を検討する場が必要	
		身近な相談窓口として出張所のPRを一層行う	随時	相談対応時にPRできている	相談対応時等積極的にPRできている	継続して積極的に取り組む	
地域づくり	住民福祉活動の推進	出張所と連携し、地域との連携及び情報提供	随時おこなっている	出張所、地域との連携が不完全。民協などの会にも積極的に参加が必要	民協に出席し民生委員等地域住民と情報交換、必要に応じセンターで情報収集	継続して積極的に取り組む	
		出張所と連携し、地域コミュニティ活動に参加を行い、活動を支援していく	一宮コミュニティ活動へは毎月参加、秦つながり会(3月3か所開催)へ参加	組織的、継続的活動を続けているコミュニティが少ないが、把握できてないだけかも。	各出張所において地域の会議や活動に積極的に参加できている	より一層地域活動の把握に努める	
	支えあいマップづくり	出張所と連携し、地域情報の収集・集約・随時更新を行うとともに地域ケア会議により抽出された地域課題等をマップ作りを行う	できていない	来年2月に、各出張所及び市社協の保有する情報をもとに、出張所別のマップ作りを行う	城西3ヶ所、江ノ口2ヶ所、土佐山1ヶ所作成いずみの、一宮は作成できていない	作成できていない地域でのマップ作りに市社協と協働して取り組む	
認知症高齢者や家族への効果的な支援	ケース対応力・情報収集力の強化	認知症初期集中支援チームとの連携(随時)	随時連携している		認知症初期集中支援チーム新規件数(年間7件)個別事例に応じて連携して取り組めた	継続して積極的に取り組む	
		センター内での支援方針検討	随時連携している		随時連携して取り組めた	継続して積極的に取り組む	
		地域関係団体との連携強化	従来通り随時連携している		従来通り随時連携して取り組めた	継続して積極的に取り組む	
	認知症への理解促進	本人・家族への認知症カフェ参加へのつなぎ支援(随時)	相談や問い合わせの都度行っている。	相談や問い合わせの都度行っている。	訪問時に紹介したり参加の促進、参加へのつなぎ支援を行っている		様々な支援や周知等広報活動、正しい情報提供等に継続して積極的に取り組む 認知症カフェ空白地域においては、立ち上げに対する支援や補助制度の周知を図る
		本人・家族に対する支援	相談や問い合わせの都度行っている。	相談や問い合わせの都度行っている。センターからの積極的な情報発信も必要	随時相談、サービス紹介、ケアマネにつなぐ等取り組んでいる		
		地域への認知症カフェの具体的内容の周知	相談や問い合わせの都度行っている。	相談や問い合わせの都度行っている。センターからの積極的な情報発信も必要	コミュニティで年間計画に立案し可能な限り参加し対応、チラシを作成し各種会合で配布する等地域への周知を図る広報活動に取り組んでいる		
		認知症に対する正しい情報の提供	相談や問い合わせの都度行っている。	相談や問い合わせの都度行っている。センターからの積極的な情報発信も必要	認知症サポーター養成講座や勉強会、ほおっちょけん学習会等を開催し情報提供できている		
		カフェへの継続参加への支援	相談や問い合わせの都度行っている。	相談や問い合わせの都度行っている。センターからの積極的な情報発信も必要	認知症カフェと毎月会を持ち様々な提案を行ったり、催し内容を把握し興味を持つ対象者へ情報提供できている		
高齢者の権利擁護の促進	高齢者虐待の早期発見・早期対応力の強化	地区民児協において、対応事例周知及び情報収集	行事周知にて出席した時に、対応事例等を簡便に周知している	センター職員の民協への参加が少ない。積極的な参加を	民協に出席し民生委員等地域住民と情報交換や情報提供に努めている	早期発見に向けての啓発活動	
		民児協全体研修時での研修会開催の働きかけ	監督部署から、困難との回答あり。	引き続き働きかけを行う。	できていない	困難、取組から外す	
		居宅ブロック会での対応事例周知及び情報収集	できていない。		できていない	困難、取組から外す	
		専門機関介入ネットワーク会議の活用	行っている。	活用できている。継続活用を	積極的に活用できている	継続して積極的に取り組む	
		受理ミーティングの徹底(随時)	相談通報あれば係会で常に行っている		即時に開催できている	継続して即時開催に取り組む	
		高齢者支援課との連携を密にし、実情に沿った手続き及び意思決定の迅速化を図っていく	できている	停滞・遅延が発生しないよう、引き続き連携していく	引き続き連携できている	継続して連携に取り組む	